

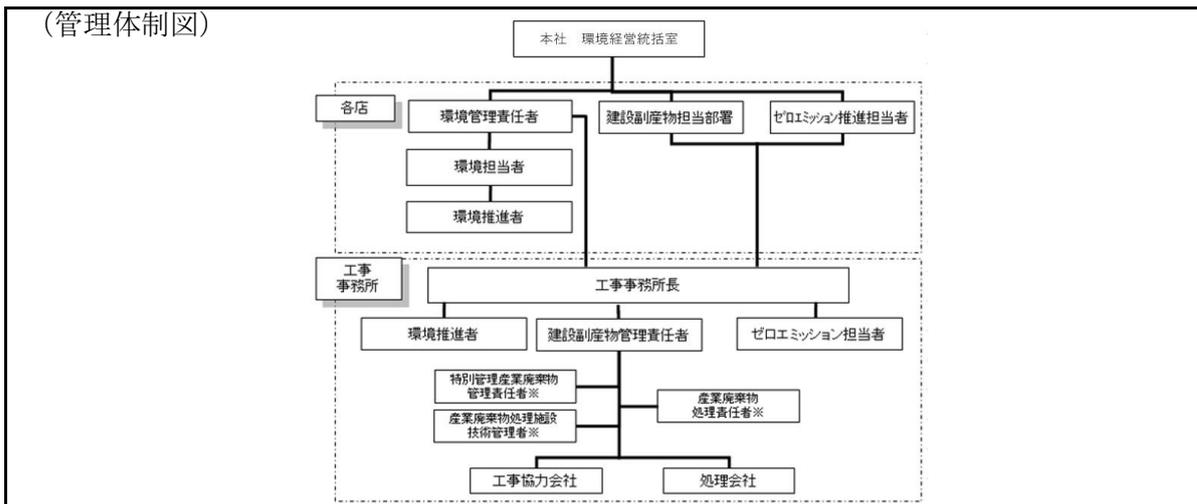
様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書	
令和5年6月27日	
東京都知事 殿	提出者 〒108-8502 住 所 東京都港区港南2-15-2 品川インターシティB棟 氏 名 株式会社大林組 東京本店 代表取締役副社長執行役員 東京本店長 笹川 淳 （法人にあつては、名称及び代表者の氏名） 電話番号 03-5769-1390
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	株式会社大林組 東京本店
事業場の所在地	東京都港区港南2-15-2 品川インターシティB棟 （八王子市を除く東京都内事業場）
計画期間	令和5年4月1日から令和6年3月31日まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	大分類：建設業 中分類：総合工事業
②事業の規模	227,737百万円
③従業員数	1,650名（令和5年3月現在）
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<pre> graph LR A[施工・発生] --> B[保管] B --> C[収集] C --> D[中間処理] D --> E[最終] D --> F[再生] E --> C </pre>

（日本産業規格 A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃油
	排出量	300,705.20 t	15.43 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃油
	排出量	345,590.00 t	20.00 t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	<p>(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)</p> <p>(1) 新築建築工事の混合廃棄物単位排出量の目標値設定</p> <p>(2) 分別方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 分別品目の決定 (スペースに応じて4~10品目程度) ・ 現場内に廃棄物ストックヤードを確保 (コンテナ置場と回収車の停スペース、コンテナ毎に分別ステッカーの貼付け)
②計画	<p>(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)</p> <p>上記「①現状」の取組を継続する。</p>

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項				
【前年度（令和4年度）実績】				
産業廃棄物の種類	廃アルカリ	廃プラスチック類	金属くず	ガラス陶磁器等くず
排出量	1.30 t	1,346.25 t	591.17 t	4,284.27 t
【目標】				
産業廃棄物の種類	廃アルカリ	廃プラスチック類	金属くず	ガラス陶磁器等くず
排出量	- t	1,550.00 t	680.00 t	4,930.00 t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項				
【前年度（令和4年度）実績】				
産業廃棄物の種類	コンクリート片	廃アスファルト	レンガ破片など	石綿含有産業廃棄物
排出量	92,544.30 t	7,077.15 t	32,988.89 t	1,169.77 t
【目標】				
産業廃棄物の種類	コンクリート片	廃アスファルト	レンガ破片など	石綿含有産業廃棄物
排出量	106,360.00 t	8,130.00 t	37,910.00 t	1,340.00 t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項				
【前年度（令和4年度）実績】				
産業廃棄物の種類	紙くず	木くず	繊維くず	建設混合廃棄物
排出量	293.12 t	1,712.45 t	31.00 t	9,739.70 t
【目標】				
産業廃棄物の種類	紙くず	木くず	繊維くず	建設混合廃棄物
排出量	340.00 t	1,970.00 t	40.00 t	11,190.00 t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（令和4年度）実績】

産業廃棄物の種類	廃蛍光ランプ類	廃電池類	-	
排 出 量	9.34 t	15.46 t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	廃蛍光ランプ類	廃電池類	-	
排 出 量	10.00 t	20.00 t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃油
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃油
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃油
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	- t	- t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃油
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	- t	- t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和4年度）実績】

産業廃棄物の種類	廃アルカリ	廃プラスチック類	金属くず	ガラス陶磁器等くず
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	廃アルカリ	廃プラスチック類	金属くず	ガラス陶磁器等くず
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（令和4年度）実績】

産業廃棄物の種類	廃アルカリ	廃プラスチック類	金属くず	ガラス陶磁器等くず
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	廃アルカリ	廃プラスチック類	金属くず	ガラス陶磁器等くず
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和4年度）実績】

産業廃棄物の種類	コンクリート片	廃アスファルト	レンガ破片など	石綿含有産業廃棄物
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	コンクリート片	廃アスファルト	レンガ破片など	石綿含有産業廃棄物
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（令和4年度）実績】

産業廃棄物の種類	コンクリート片	廃アスファルト	レンガ破片など	石綿含有産業廃棄物
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	コンクリート片	廃アスファルト	レンガ破片など	石綿含有産業廃棄物
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和4年度）実績】

産業廃棄物の種類	紙くず	木くず	繊維くず	建設混合廃棄物
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	紙くず	木くず	繊維くず	建設混合廃棄物
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（令和4年度）実績】

産業廃棄物の種類	紙くず	木くず	繊維くず	建設混合廃棄物
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	紙くず	木くず	繊維くず	建設混合廃棄物
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和4年度）実績】

産業廃棄物の種類	廃蛍光ランプ類	廃電池類	-	
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	廃蛍光ランプ類	廃電池類	-	
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（令和4年度）実績】

産業廃棄物の種類	廃蛍光ランプ類	廃電池類	-	
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	廃蛍光ランプ類	廃電池類	-	
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃油
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃油
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃油
	全処理委託量	300,705.20 t	15.43 t
	優良認定処理業者への処理委託量	28,745.47 t	14.73 t
	再生利用業者への処理委託量	300,702.60 t	15.43 t
	認定熱回収業者への処理委託量	- t	- t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	- t	- t
	(これまでに実施した取組) <ul style="list-style-type: none"> ・全現場でゼロエミッションを推進 ・個々の現場で廃棄物排出量の目標を設定し削減に取り組む。 		

(第4面) - 2

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（令和4年度）実績】

産業廃棄物の種類	廃アルカリ	廃プラスチック類	金属くず	ガラス陶磁器等くず
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	廃アルカリ	廃プラスチック類	金属くず	ガラス陶磁器等くず
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和4年度）実績】

産業廃棄物の種類	廃アルカリ	廃プラスチック類	金属くず	ガラス陶磁器等くず
全処理委託量	1.30 t	1,346.25 t	591.17 t	4,284.27 t
優良認定処理業者への処理委託量	1.30 t	604.50 t	396.02 t	2,507.71 t
再生利用業者への処理委託量	1.30 t	1,346.25 t	591.17 t	4,255.32 t
認定熱回収業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t

(第4面) - 3

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（令和4年度）実績】

産業廃棄物の種類	コンクリート片	廃アスファルト	レンガ破片など	石綿含有産業廃棄物
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	コンクリート片	廃アスファルト	レンガ破片など	石綿含有産業廃棄物
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和4年度）実績】

産業廃棄物の種類	コンクリート片	廃アスファルト	レンガ破片など	石綿含有産業廃棄物
全処理委託量	92,544.30 t	7,077.15 t	32,988.89 t	1,169.77 t
優良認定処理業者 への処理委託量	6,586.19 t	2,624.78 t	15,567.55 t	844.37 t
再生利用業者への 処理委託量	92,544.30 t	7,077.15 t	32,988.89 t	- t
認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t

(第4面) - 4

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（令和4年度）実績】

産業廃棄物の種類	紙くず	木くず	繊維くず	建設混合廃棄物
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	紙くず	木くず	繊維くず	建設混合廃棄物
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和4年度）実績】

産業廃棄物の種類	紙くず	木くず	繊維くず	建設混合廃棄物
全処理委託量	293.12 t	1,712.45 t	31.00 t	9,739.70 t
優良認定処理業者 への処理委託量	152.67 t	913.20 t	1.88 t	3,398.35 t
再生利用業者への 処理委託量	293.12 t	1,712.45 t	31.00 t	9,736.45 t
認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（令和4年度）実績】

産業廃棄物の種類	廃蛍光ランプ類	廃電池類	-	
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	廃蛍光ランプ類	廃電池類	-	
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和4年度）実績】

産業廃棄物の種類	廃蛍光ランプ類	廃電池類	-	
全処理委託量	9.34 t	15.46 t	- t	- t
優良認定処理業者 への処理委託量	9.31 t	15.46 t	- t	- t
再生利用業者への 処理委託量	9.34 t	15.46 t	- t	- t
認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以 外の熱回収を行う業 者	- t	- t	- t	- t

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃油
	全処理委託量	345,590.00 t	20.00 t
	優良認定処理業者への処理委託量	33,040.00 t	20.00 t
	再生利用業者への処理委託量	345,580.00 t	20.00 t
	認定熱回収業者への処理委託量	- t	- t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組) 上記「①現状」の取組を継続する。 ・全現場でゼロエミッションを推進 ・個々の現場で廃棄物排出量の目標を設定し削減に取り組む。		
※事務処理欄			

【目標】				
産業廃棄物の種類	廃アルカリ	廃プラスチック類	金属くず	ガラス陶磁器等くず
全処理委託量	- t	1,550.00 t	680.00 t	4,930.00 t
優良認定処理業者への処理委託量	- t	690.00 t	460.00 t	2,890.00 t
再生利用業者への処理委託量	- t	1,550.00 t	680.00 t	4,890.00 t
認定熱回収業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t

【目標】				
産業廃棄物の種類	コンクリート片	廃アスファルト	レンガ破片など	石綿含有産業廃棄物
全処理委託量	106,360.00 t	8,130.00 t	37,910.00 t	1,340.00 t
優良認定処理業者への処理委託量	7,570.00 t	3,020.00 t	17,890.00 t	970.00 t
再生利用業者への処理委託量	106,360.00 t	8,130.00 t	37,910.00 t	- t
認定熱回収業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t

【目標】				
産業廃棄物の種類	紙くず	木くず	繊維くず	建設混合廃棄物
全処理委託量	340.00 t	1,970.00 t	40.00 t	11,190.00 t
優良認定処理業者への処理委託量	180.00 t	1,050.00 t	- t	3,900.00 t
再生利用業者への処理委託量	340.00 t	1,970.00 t	40.00 t	11,190.00 t
認定熱回収業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t

【目標】				
産業廃棄物の種類	廃蛍光ランプ類	廃電池類	-	
全処理委託量	10.00 t	20.00 t	- t	- t
優良認定処理業者への処理委託量	10.00 t	20.00 t	- t	- t
再生利用業者への処理委託量	10.00 t	20.00 t	- t	- t
認定熱回収業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者	- t	- t	- t	- t

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物処理計画書の〔入力支援用シート〕

提出年度 令和 5 年度

※最下行の名称は任意入力です。

名 称		現状/計画	計 画								
			A 排出量 (t)	B 自ら再生利用 行った量 (t)	C 自ら熱回収を 行った量 (t)	D 自ら中間処理によ り減量した量 (t)	E 自ら埋立処分又 は海洋投入処分を 行った量 (t)	F 産業廃棄物の 全処理委託量 (t)	G 単自認回収業者 への処理委託量(t)	H 再生利用業者への 処理委託量(t)	I 認定熱回収業者 への処理委託量(t)
産業廃棄物の種類	前年度実績 / 今年度の計画	当該事業場にお いて生じた産業 廃棄物の種類ご との量	Aの量のうち、 自ら再生利用し た量	Aの量のうち、熱 回収を行った量	Aの量のうち、自ら 中間処理により減量 した量	Aの量のうち、自ら 埋立処分又は海洋 投入処分した量	中間処理及び 最終処分を委託 した量	Fの量のうち、優良 認定処理業者への 委託処理量 (I、J除く)	Fの量のうち、処理業 者への再生利用委託 量(t)	Fの量のうち、認定熱 回収施設設置者であ る処理業者への廃却 処理委託量	Fの量のうち、認定熱 回収施設設置者以外 の熱回収を行っている 処理業者への処理委託 量
建設汚泥	現状	300705.2					300705.2	28745.47	300702.6	0	0
	計画	345590					345590	33040	345580	0	0
廃油	現状	15.43					15.43	14.73	15.43	0	0
	計画	20					20	20	20	0	0
廃アルカリ	現状	1.3					1.3	1.3	1.3	0	0
	計画	0					0	0	0	0	0
廃プラスチック類	現状	1346.25					1346.25	604.5	1346.25	0	0
	計画	1550					1550	690	1550	0	0
金属くず	現状	591.17					591.17	396.02	591.17	0	0
	計画	680					680	460	680	0	0
ガラス陶磁器等くず	現状	4284.27					4284.27	2507.71	4255.32	0	0
	計画	4930					4930	2890	4890	0	0
コンクリート片	現状	92544.3					92544.3	6586.19	92544.3	0	0
	計画	106360					106360	7570	106360	0	0
廃アスファルト	現状	7077.15					7077.15	2624.78	7077.15	0	0
	計画	8130					8130	3020	8130	0	0
レンガ破片など	現状	32988.89					32988.89	15567.55	32988.89	0	0
	計画	37910					37910	17890	37910	0	0
石綿含有産業廃棄物	現状	1169.77					1169.77	844.37	0	0	0
	計画	1340					1340	970	0	0	0
紙くず	現状	293.12					293.12	152.67	293.12	0	0
	計画	340					340	180	340	0	0
木くず	現状	1712.45					1712.45	913.2	1712.45	0	0
	計画	1970					1970	1050	1970	0	0
繊維くず	現状	31					31	1.88	31	0	0
	計画	40					40	0	40	0	0
建設混合廃棄物	現状	9739.7					9739.7	3398.35	9736.45	0	0
	計画	11190					11190	3900	11190	0	0
蛍光灯ランプ類	現状	9.34					9.34	9.31	9.34	0	0
	計画	10					10	10	10	0	0
廃電池類	現状	15.46					15.46	15.46	15.46	0	0
	計画	20					20	20	20	0	0
合計	現状	452524.8	0	0	0	0	452524.8	62383.49	451320.23	0	0
	計画	520080	0	0	0	0	520080	71710	518690	0	0

燃え殻
燃え殻(水銀含有ばいじん等)
上水汚泥
下水汚泥
建設汚泥
その他の汚泥
汚泥(水銀含有ばいじん等)
廃油
廃酸
廃酸(水銀含有ばいじん等)
廃アルカリ
廃アルカリ(水銀含有ばいじん等)
廃プラスチック類
ゴムくず
金属くず
金属くず(水銀使用製品産業廃棄物)
ガラス陶磁器等くず
ガラス陶磁器等くず(水銀使用製品産業廃棄物)
鉱さい
鉱さい(水銀含有ばいじん等)
コンクリート片
廃アスファルト
レンガ破片など
石綿含有産業廃棄物
ばいじん
ばいじん(水銀含有ばいじん等)
紙くず
木くず
繊維くず
動植物性残さ
動物系固形不要物
動物のふん尿
動物の死体
政令13号物
建設混合廃棄物
廃蛍光ランプ類
廃電池類
廃電気機械器具
複合材